

彗星課月報

Monthly Report of the Comet Section, December 2019

課長：佐藤 裕久 H. Sato

幹事：下元 繁男 S. Shimomoto

○ 12月の状況 (佐藤)

☆ C/2017 T2 (PANSTARRS) (写真 a)

彗星課メーリングリスト (oaa-comet ML、以下同じ) などに次のように報告があった。

12月17日11:35、筆者から「11月26.50日 UT、高橋俊幸さん(栗原:D95)は0.25-m f/4.2 反射+CCD で全光度を9.8等と観測しました。「南西方向(PA=212°)に長さ約9'の尾が伸びています」とコメントしています。12月16.52日 UT、私(Q23)は、0.25-m f/4 反射+CCD で全光度を9.5等と測定しました」とのコメントと画像を紹介し改良軌道要素を報告した。

18日00:46、張替憲氏(千葉県船橋市)から「強い集光のあるコマから南西に約3分の尾が伸びています」とのコメントと2I/Borisovと共に光度観測報告があった。

1月3日16:25、筆者から「12月16.41日、20.41日 UT、高橋俊幸さん(栗原:D95)は0.25-m f/4.2 反射+CCD でそれぞれ全光度を10.0等と観測しました。12月25.53日 UT、私(Q23)は、0.25-m f/4 反射+CCD で全光度を9.7等と測定しました。12月31.46日 UT、池村俊彦さん(新城観測所:Q11)が0.35-m f/5 反射で撮った CCD 画像から、私は全光度を9.3等と測定しました」とのコメントと改良軌道要素を報告した。

☆ C/2018 N2 (ASASSN) (写真 b)

17日11:40、筆者から「12月16.49日 UT、私(Q23)は、0.25-m f/4 反射+CCD で全光度を

12.6等と測定しました」とのコメントと画像を紹介し改良軌道要素を報告した。

1月3日16:25、筆者から「12月27.50日 UT、池村俊彦さん(新城観測所:Q11)が0.35-m f/5 反射で撮った CCD 画像から、私は全光度を12.3等と測定しました」とのコメントと改良軌道要素を報告した。

☆ 2I/Borisov (写真 c)

11日22:51、筆者から「12月3.79日、4.84日、7.84日 UT、池村俊彦さん(新城観測所:Q11)が0.35-m f/5 反射で撮った CCD 画像から、私はそれぞれ全光度を15.0等、15.0等、14.9等と測定しました」とのコメントし改良軌道要素を報告した。

同日23:27、筆者から「愛媛県西予市の会員、兵頭健一さんが9日未明に撮った画像を紹介します。『先月からボリゾフ彗星の撮影にトライしておりましたが、ようやく9日未明に、その姿を捉えることができました。やや風の影響がある中、薄明開始ギリギリでの撮影だったため、僅か3コマのスタックとなってしまいましたが、予想位置に微かな光芒がありました。…』とコメントしています」と画像紹介をした。

17日15:54、筆者から「11月26.80日、12月8.78日 UT、高橋俊幸さん(栗原:D95)は0.25-m f/4.2 反射+CCD でそれぞれ全光度を15.6等と観測しました。11月26日『北西方向(PA=311°)に約2.3'の尾が見られます。集光

がやや弱くなっているような気がします。測光範囲は直径 66"です』、12月8日『北西方向 (PA=314°) に約 2.3' の淡い尾が見られます。近日点通過直後のせいかな(?), 11/26 よりも集光が強くなるような気がします。但し、全光度は 11/26 と変わりませんでした。測光範囲は 11/26 と同じ直径 66"です』とのコメントがありました」とのコメントと改良軌道要素を報告した。

1月3日 16:44、筆者から「12月 20.79日、27.81日 UT、高橋俊幸さん(栗原:D95)は 0.25-m f/4.2 反射+CCD でそれぞれ全光度を 15.8等、15.7等と観測しました。12月20日『高度が低い(20°弱)せいかな、やや拡散した姿になっています』、27日「集光がやや弱く、北西方向 (PA=312°) に約 1.5' の淡い尾が見られます』とのコメントがありました。12月 24.86日 UT、私(Q23)は、0.25-m f/4 反射+CCD で全光度を 15.5等と測定しました。12月 27.84日 UT、池村俊彦さん(新城観測所: Q11)が 0.35-m f/5 反射で撮った CCD 画像から、私は全光度を 15.1等と測定しました」とのコメントと画像を紹介し改良軌道要素を報告した。

12月中、国内で位置観測したのは他に、門田健一氏(埼玉県上尾市:349)であった。

☆ 114P/Wiseman-Skiff (写真 d)

1月3日 22:40、筆者から「12月 25.55日 UT、私(Q23)は、0.25-m f/4 反射+CCD で全光度を 14.3等と測定しました。12月 28.51日 UT、池村俊彦さん(新城観測所: Q11)が 0.35-m f/5 反射で撮った CCD 画像から、私は全光度を 14.1等と測定しました」とのコメントと改良軌道要素を報告した。

12月中、国内で位置観測したのは他に、門

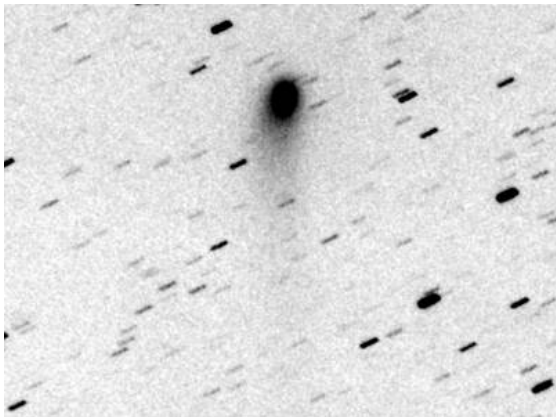
田健一氏(埼玉県上尾市:349)であった。

○ 12月に発見が確認された彗星

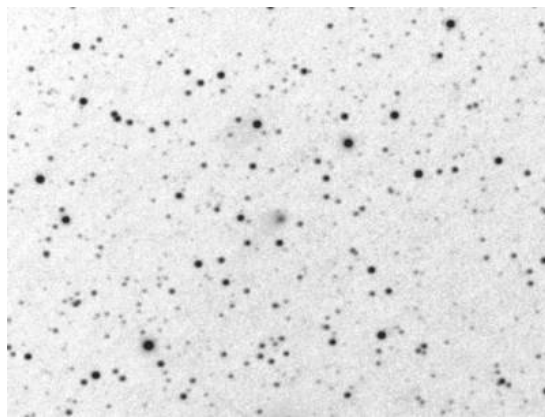
☆ P/2019 X1 (Pruyne) Theodore A. Pruyne (月惑星研究所 (JPL), アリゾナ大学)の通報によると、12月2日 UT、彼は、Mt Lemmon サーベイの 1.5-m 反射望遠鏡で得た、CCD 露出から彗星を発見した。この彗星は、およそ 15"のコマと p. a. 約 260° に約 16"の尾が見えていると報告された。12月 3.3日 UT、D. Rankin が Mt Lemmon にある天文台の 1.0-m 反射望遠鏡で得た CCD 画像で確認した。この彗星は、拡散しているようで、視直径は約 12"、光度は 19.4-19.9 等であった。小惑星センターの PCCP webpage に公表後、R. Weryk (ハワイ大学天文学研究所, 1.8-m Pan-STARRS1)や K. Sarneczky と B. Cseh (Konkoly 天文台, Piszkesteto 観測所, ハンガリー, 0.60-m Schmidt 望遠鏡)ら位置測定者によって彗星と報告された (CBET 4702、2019 December 10)。

また、池村俊彦氏(新城観測所: Q11、測定は筆者)も彗星状であることを報告した (MPEC 2019-X103、2019 December 10)。

☆ P/2019 W1 (PANSTARRS) R. Weryk (ハワイ大学天文学研究所)は、2019年11月29日 UT、Pan-STARRS 2 サーベイ (F52)によって彗星らしい天体 (P20V11H)を通報した。2".5 の拡散したコマと p. a. 260° に広い尾がある。この天体が PCCP に公表された後に、発見前の観測が R. Weryk によって見つげられた。また、K. Sarneczky (Konkoly 天文台, Piszkesteto 観測所, ハンガリー, 0.60-m Schmidt 望遠鏡)らによって彗星状と観測された (MPEC 2019-Y37、CBET 4707、2019 December 21)。



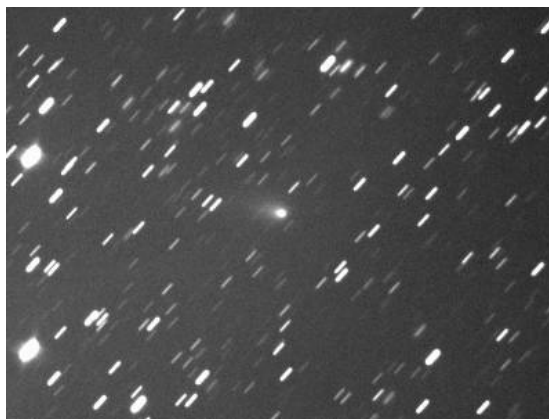
(写真 a) C/2017 T2 (PANSTARRS)
2019, 12, 24 20h59.0m-21h21.0m (JST)
exp. 120s×11 TOA130 + CCD
三重県伊賀市上野 田中利彦氏



(写真 b) C/2018 N2 (ASASSN)
2019, 12, 24 21h36.5m-22h06.6m (JST)
exp. 120s×15 Sky90 + ASI 294
三重県伊賀市上野 田中利彦氏



(写真 c) 2I/Borisov
2019, 12, 09 03h16.2m-47.5m (JST)
exp. 60s×30 0.25-m f/4.2 反射 + CCD
宮城県栗原市 高橋俊幸氏



(写真 d) 114P/Wiseman-Skiff
2019. 12. 28 20h42.0m-21h08.1m (JST)
exp. 60s×25 0.35-m f/5 反射 + CCD
愛知県名古屋市 池村俊彦氏
(撮影地:愛知県新城市)

○ 主な光度等観測報告

	2019	UT	ml	Dia	DC	Tail	p. a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
C/2016 M1 (PANSTARRS)												
Dec.	2.69	15.1	0.2'	-	-	-	-	4/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
	4.70	16.1	0.2	-	-	-	-	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
C/2017 B3 (LINEAR)												
Dec.	3.43	15.1	0.2'	-	-	-	-	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
C/2017 K2 (PANSTARRS)												
Dec.	1.38	16.1	0.2'	-	-	-	-	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
C/2017 T2 (PANSTARRS) (写真 a)												
Dec.	2.63	11.3	1.0'	-	>8.0'	210°	-	4/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
	2.79	11.1	1.4	-	3.0	212	-	-	-	EOS6D**	張替憲	③④⑤
	3.62	11.2	1.0	-	>8.0	215	3/5	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
	4.67	11.2	1.0	-	>8.0	215	3/5	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
	4.75	11.2	1.5	-	3.8	212	-	-	-	EOS6D**	張替憲	③④⑤
	5.68	11.2	1.0	-	>8.0	215	3/5	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
C/2018 N2 (ASASSN) (写真 b)												
Dec.	2.50	12.4	1.0'	-	>7.0'	150°	-	4/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
	3.45	12.6	1.0	-	>7.0	150	3/5	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
	4.50	12.5	1.0	-	>7.0	150	3/5	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
C/2019 K5 (Young)												
Dec.	3.65	16.5	0.2'	-	0.3'	290°	-	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
C/2019 K7 (Smith)												
Dec.	4.40	16.0	0.1'	-	0.4'	140°	-	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
29P/Schwassmann-Wachmann												
Dec.	1.45	15.0	0.3'	-	-	-	-	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
	2.49	14.8	0.2	-	-	-	-	4/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
	4.50	15.2	0.2	-	-	-	-	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
68P/Klemola												
Dec.	4.39	15.5	0.1'	-	0.3'	110°	-	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
76P/West-Kohoutek-Ikemura												
Dec.	2.81	17.6	0.1'	-	1.0'	280°	-	4/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
	4.77	17.5	0.1	-	1.0	285	3/5	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
78P/Gehrels												
Dec.	2.81	16.6	0.1'	-	0.8'	290°	-	4/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
101P/Chernykh												
Dec.	1.46	15.3	0.1'	-	-	-	-	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
	3.44	15.5	0.2	-	-	-	-	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
114P/Wiseman-Skiff (写真 d)												
Dec.	2.60	14.5	0.2'	-	0.8'	130°	-	4/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
	3.56	14.5	0.2	-	0.8	130	3/5	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
155P/Shoemaker												
Dec.	4.78	16.1	0.1'	-	>3.0'	265°	-	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②

2019	UT	ml	Dia	DC	Tail	p. a.	Trans.	Seeing	Instru.	Observer	Note
160P/LINEAR											
Dec.	1.45	14.0	0.2'	-	0.8'	90°	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
	3.41	14.7	0.2	-	0.8	85	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
260P/McNaught											
Dec.	2.61	13.4	0.7'	-	>6.0'	220°	4/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
	3.55	13.4	0.7	-	>5.0	220	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
	4.57	13.5	0.7	-	>5.0	220	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
2I/Borisov (写真c)											
Dec.	2.79	15.0	0.8'	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	③⑥⑦
Dec.	2.82	15.7	0.3	-	3.0'	315°	4/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
	3.81	15.6	0.3	-	3.0	315	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
	4.77	15.4	1.4	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	③⑦⑧
	4.81	15.6	0.3	-	3.0	315	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
	5.82	15.7	0.3	-	2.5	320	3/5	3/5	45-cmC*	嶋邦博	①②
	4.77	15.0	1.1	-	-	-	-	-	EOS6D**	張替憲	③⑦⑧

* 45-cm F12 (レデューサー使用 F4.6) カセグレン反射+FLI ML8300。

** 15-cm F4(レデューサー使用 F2.5) 反射+デジタル一眼 Canon EOS 6D。

- ① 観測地:長野県富士見町 五藤光学八ヶ岳観測所。② 60秒露出をAstrometrica UCAC-4で測定。
 ③ 15cm F2.5反射+Canon EOS6DのG画像をGUIDE9.0を使用してMakali'i Ver1.4aにて測光。観測地は千葉県九十九里海岸。④ 50秒露出(25秒×2) ⑤ 強い集光のあるコマから南西に約3分の尾が伸びている。⑥ 118秒露出(59秒×2) ⑦ コマは淡い青みのある恒星状。⑧ 340秒露出(85秒×4)

※ 全ての光度等観測は、次を参照。

http://www.comet-web.net/~oaa-comet-ml/comet_mag_report.htm

※ 光度等の観測報告は、佐藤裕久宛て e-mail : hirohisa-sato@hi-ho.ne.jp に送付ください。